

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 桜ノ宮合同庁舎

TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>



令和3年度 近畿中国森林管理局管内 林業大学校等協議会を開催しました。

【企画調整課】

今年度の近畿中国森林管理局管内林業大学校等協議会を9月8日に開催しました。

当協議会は、従来、各森林管理署等が個々に行っていた地元の林業大学校等の担い手育成機関との連携・協力をさらに前進させ、水平連携の体制を強化し、担い手育成機関を支援することを目的として、令和元年度に設立しました。3回目の開催となる今回は、兵庫県立森林大学校と兵庫森林管理署で分収造林の契約を締結し、実習フィールドとしても活用されている河原山^{かわらやま}国有林の分収造林地の見学等現地視察を取り入れて情報共有・意見交換を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための緊急事態宣言中であったことから、残念ながらWEB開催となりました。



WEBによる協議会の様子

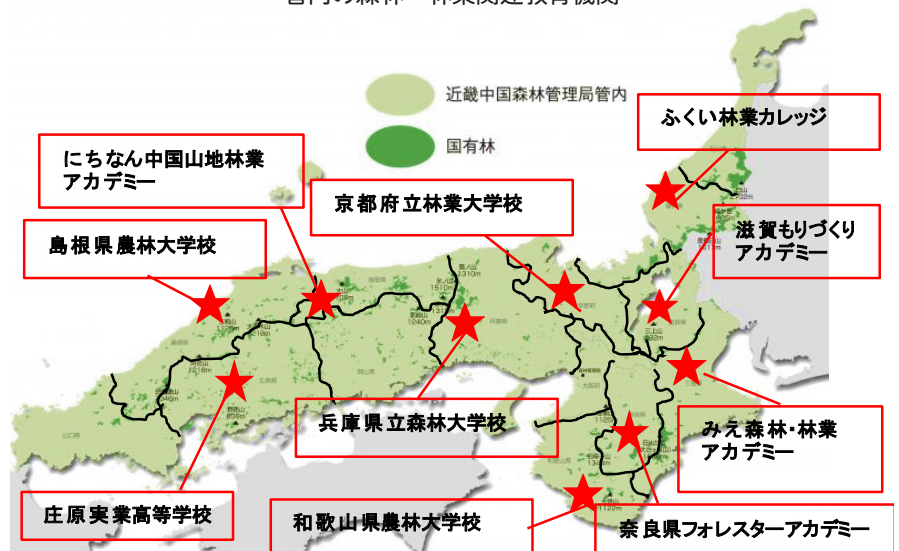
会議では、参加した各林業大学校等からそれぞれの学校等の特徴及び新たな取組の紹介や林野庁・国有林への要望の発表、林業大学校の卒業生が就職している「しろう森林組合」代表理事組合長の講話及び林野庁・国有林から情報提供を行ったのち、意見交換を実施しました。

意見交換では、学校運営の改善に繋がるよう、受験者数の増加に向けた取組や実習フィールド・研修講師の確保など、複数校に共通の課題に対し各学校の状況や取組を共有し、対応策等について議論を行いました。

今回の様に同時に複数の林業大学校等の取組に対して質問できる機会はあまり無いこともあり、意見交換では各大学校等から多くの発言をいただくことができ、有意義な場とすることができました。

今後も当協議会の運営を通して、林業の担い手育成に関する取組や林業施策等の情報提供を行うとともに、林業大学校等の担い手の育成機関からの意見・要望等を聴きながら連携・協力できる内容を充実させていくことで、林業の担い手育成への貢献を推進してまいります。

管内の森林・林業関連教育機関



近畿中国森林管理局長着任の挨拶

【総務課】

10月1日付けで近畿中国森林管理局長に就任いたしました。前職は農林水産省大臣官房付、その前は農研機構の監事を3年間務めていました。平成5年夏から2年ほどの林政課（総務係長）以来、四半世紀ぶりの林野庁勤務となりますが、近畿と北陸の各農政局での4年余の勤務経験もあり、近畿中国管内は馴染みのある地域だと感じています。今後、管内の14府県に所在する国有林の適切な管理運営を通じて、地域の皆様の御理解と御協力をいただけるよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



柏原局長



局職員に訓示する柏原局長

【近畿中国森林管理局長 略歴】

氏名：柏原 卓司（かしばら たくじ）

出身地：北海道

最終学歴：昭和63年3月 東京大学法学部卒業

（略歴）

昭和63年4月 農林水産省入省（1種・法律）

平成24年4月 独立行政法人水資源機構首席審議役

26年4月 総務省公害等調整委員会事務局審査官

28年4月 北陸農政局次長

30年6月 国立研究開発法人農業・食品産業技術

総合研究機構監事

令和3年6月 大臣官房付

3年10月 現職

令和3年度森林教室を開催しました。 （大志戸国有林）

【島根森林管理署】

7月31日、社会貢献の森である連合島根「ふれあいの森」大志戸国有林で、連合島根、森林労連島根分会、連合島根雲南地区会議により「2021夏休み子ども自然観察会」が行われ、島根森林管理署では、森林教室として森林散策・紙芝居・木工教室を担当しました。



津田署長による挨拶



森林教室参加者の集合写真

【森林散策】

森林散策では、職員が先導し、森林について学びました。



【紙芝居】

近畿中国森林管理局が制作した紙芝居「雨水のぼうけん」の読み聞かせを行いました。



【木工教室】

今年の木工教室では、ネームプレートを作りました。木の実や松ぼっくりなどで飾り付けられたプレート



は、子供たちそれぞれの個性が光る素敵な作品に仕上がっていました。

兵庫県立森林大学校の実習を受け入れました！

【兵庫森林管理署】

兵庫森林管理署では、8月25日から8月31日までの5日間、『兵庫県立森林大学校の人材育成等への連携と協力に関する協定』^{*}に基づき、兵庫県立森林大学校2年生2名を同大学校が行っている実習『学外就業体験』の一環として、受け入れました。

実習に参加した学生は、国有林野事業の概要と安全教育等を皮切りに、林道維持修繕（阿舎利・妙高林道）、造林事業（更新予定箇所の条件調査）、治山事業（山腹崩壊地の現地調査）、森林保全管理業務（巡検等の森林官業務）など、現場第一線の業務を体験しました。



造林条件調査（内業）



境界巡検（台山国有林）

現場業務を体験する中で、各種作業の役割や必要性について積極的な質問が多く出され、学生の卒業後の進路の一つとして国有林野事業に強く関心をもっていただくことができました。



林道路面整備（阿舎利国有林）



山腹崩壊地測量（北山国有林）

※兵庫県立森林大学校が行う森林や林業に携わる人材育成等について、より一層の連携と協力を推進するため、令和2年4月17日に兵庫県立森林大学校、宍粟市、兵庫森林管理署の三者で締結された協定。

お知らせ

森林のギャラリー（局庁舎1階）



【技術普及課】

○森林のギャラリー（局庁舎1階）現在の展示内容は下記の局ホームページでお知らせしています。

- ・「木材利用促進の日（10/8）」及び「木材利用促進月間（10/1～10/29）」の特別展示をしています。
- ・10月19日から近畿農政局による「農業・農村の持つ大切な役割」の展示を行っています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/gallery/index.html>



【箕面森林ふれあい推進センター】

○こだま通信 116号を発行しています。

https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/booklet/kodamatushin.html



【三重森林管理署】

○大杉谷国有林からの手紙（52通目）を発行しています。

https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/information/oosugitegami_052.html



【和歌山森林管理署】

○「高野山古事の森」見学会の参加者を募集しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/wakayama/information/211113kojinomori.html>



花草木

【クヌギ(栲)】

【クヌギ(栲木、学名: Quercus acutissima)】は、ブナ科コナラ属の落葉高木で山地などに生え、雑木林の景観をつくり出す代表的な樹種としても知られています。材は家具や薪など様々な用途に利用されています。

和名クヌギの語源は、国木(くにぎ)または食之木(くのぎ)からという説があり、古名はつるばみ、別名でツルバミ、クノギとも呼ばれています。

再生力が高いことから薪炭材用や椎茸原木として植栽されることが多く低山地や平地で照葉樹林に混成して生え雑木林を代表する樹種として知られ、公園などでも植樹されていることが多いですが、元々の分布は日本の中ではやや北に位置します。

樹高は15 - 20m になり外観は栗によく似ています。違いは、クリの葉が鋸歯の先まで緑なのに対しクヌギの葉は鋸歯の先では色が抜けています。

果実は堅果で、他のブナ科の樹木の実とともにドングリとよばれ親しまれていますが、ドングリの中では直径が約2cmと大きく、果実は渋みが強く食用にはなりません。

また、幹の一部から樹液がしみ出ることがあります。クヌギの樹液は、カブトムシやクワガタなどの甲虫類やチョウ、オオスズメバチなどの好物で、これら昆虫が樹液を求めて集まります。



大阪市内の公園で撮影したクヌギの葉・幹・ドングリ

我が署のスタッフ

広島北部森林管理署

仲原 祐香(なかはら ゆか) (令和2年度採用)

【現在取り組んでいる仕事は?】

業務グループに所属し資源活用を担当しています。現在は生産請負事業の発注、それに伴って生産された素材の委託、安定供給システム販売の事務及び木材の市況調査を行っており、委託販売の検知検査に木材市場へ販売予定の素材の検知検査に出ることもあります。

生産事業には今年度から本格的に携わるようになりましたが、請負相手方と意思疎通を徹底して進捗状況や出材数量や生産地を把握することが重要だということ認識しました。市況調査や委託販売で木材の販売価格を見ますと、この1年間でも価格に変動があり、管内の木材産業を取り巻く情勢の変化に気づかされます。



事務所内で執務中

【職場の雰囲気は?】

職場は明るい雰囲気です。皆さんの仕事への情熱をひしひしと感じます。採用2年目ということもあり、いまだにわからないことが多く戸惑うことが多々ありますが、署の皆さんの仕事へ取り組む姿に学ぶことも多く、自分自身もこうありたいと思います。

【林野庁の魅力は?】

現在伐期を迎えた森林が多い中で、森林整備事業として森林の新陳代謝を行っていただけることだと思います。木材生産や国土保全の観点で将来に良い結果が出れば、とても嬉しいです。

森林事務所紹介

郡山森林事務所（奈良森林管理事務所）

森林官 津田 清一（つだ せいいち）

郡山森林事務所は、奈良市、橿原市、御所市、斑鳩町、に所在する10団地526.94haの国有林と天理市の官行造林14.61haについて、管理経営をしています。

これらの国有林は、奈良県中部から北部にかけて小規模かつ点在した配置となっており、その多くは住宅や神社仏閣に隣接していて、国定公園特別地域や風致保安林、史跡名勝天然記念物にも指定されています。その中で特徴的な国有林について紹介します。

まず、大和三山は奈良盆地南部（橿原市）に位置し、みみなしやま かぐやま うねびやま耳成山、香久山、畝傍山の三山からなり、万葉の昔から数々の詩歌に読まれるなど詩情豊かな山として多くの人に親しまれています。近年はテレビの取材や放送が数多くされており、令和6年の登録を目指している世界遺産「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の中にも含まれています。



そして、地獄谷国有林（奈良市）は世界文化遺産である春日山原始林に隣接しており、全区域が世界文化遺産の暖衝地帯に入っています。また、林内には柳生街道（東海自然歩道）が通り、歩道沿いには史跡にも指定されている貴重な石窟仏が2箇所あります。



地獄谷 石窟仏



斑鳩の里 法隆寺古事の森

また、地獄谷国有林、野山国有林（斑鳩町）では平成13年に「世界文化遺産貢献の森林^{もり}」を設定し、木造文化財の修復に必要な檜皮や木材の供給、文化財周辺の景観保全を目的とした施業に取り組んでいます。また平成16年に地獄谷国有林で「春日奥山古事の森^{ひわだ}」、平成17年に野山国有林で「斑鳩の里 法隆寺古事の森」として古事の森^{もり}を設定しています。

一方、近年、郡山森林事務所管内ではカシノナガキクイムシの影響による、カシ・ナラの大径木の被害が発生していることから、年に2回被害木対策（薬剤注入・伐倒処理）を行い、森林及び景観の保全、安全対策に取り組んでいます。

※古事の森：林野庁は、作家の故立松和平氏の提唱を受け、平成14年度に国民参加による木の文化の継承に貢献する森林づくり活動を推進するため、「木の文化を支える森」制度を創設しました。この「木の文化を支える森」のうち、特に歴史的建造物の修復等に必要木材のための森づくりを一般的に「古事の森」と呼んでいます。

シリーズ 『国有林 最前線！』

貴船地区の大雨被害で京都市と連携

京都大阪森林管理事務所

平成 30 年の台風 21 号により甚大な被害を受けた貴船山国有林（京都市）を含む貴船地区では、貴船・鞍馬森林再生全体計画のもと森林整備事業による風倒木処理を、また治山事業では山腹工事の実施により早期復旧を目指し取り組んでいます。

このような中、本年 8 月 13 日から 14 日にかけて秋雨前線の影響による集中豪雨に見舞われ、京都市内の国有林においても新たな被害が発生しました。



被害直後の府道の状況（貴船山国有林）

貴船山国有林では、府道沿いの斜面が崩落し、倒木や根株及び土砂が落石防護柵に堆積したため、倒壊の危険性もあり安全な通行に支障をきたす状態となりました。

崩落斜面の大部分が京都市への貸付区域（道路敷）であったことから、速やかに京都市左京土木事務所と調整した結果、国と京都市で連携した応急対策に着手することができました。

応急対策は、斜面に点在する不安定な倒木等を玉切り、ワイヤーで下部まで慎重に下ろす作業を京都大阪森林管理事務所が行い、その倒木と堆積土砂の撤去を京都市左京土木事務所が受け持ち、上下作業にならないよう作業工程を双方が調整しながらの実施となりました。

現地は貴船・鞍馬地区住民の生活道路のうえ観光道路でもあることから、多方面から早期対応の要請がありましたが、幸いにも 2 次災害も無く応急対策を無事に完了することができました。

今後も現地の保全のため、引き続き関係機関との連携に努めていく考えです。



被害直後の落石防護柵の状況



根株等の吊り下ろし作業



応急対策後の状況